

こんにちは！お元気ですか。

マツサカエンジニアリング 21号を送ります！お楽しみください！

（※お電話頂いた時は・・・お電話有難うございます。

メック（英文名：Matsusaka Engineering Co.,Ltdの頭文字でMEC）です！と応答しますので宜しく願います）

一★ News Topics

★

-
- | | |
|----------------|-----------------------|
| [1. MEC 商品情報] | 運転ラーク楽！ QP 動力噴霧機 セル始動 |
| [2. MEC 海外出張] | アメリカのレンタル展示会に行ってきました |
| [3. MEC 四方山話] | 女性の為の職業訓練ガイダンスに参加しました |
| [4. MEC 設備情報] | 多気工場に新しいMS 第二工場 増設！ |
| [5. MEC 技術部発信] | MECの製品保証書って何？ |
| [6. MEC 四方山話] | MECの新型コロナ対策とは！ |
-

☆☆—————☆☆

TOP NEWS 当社おすすめ商品・イチ押し商品をピックアップ

☆☆

<製品紹介 『動力噴霧機 QP-PS シリーズ セル仕様』>

皆様、御馴染みの動力噴霧機 QP-PS シリーズに【セル仕様】があるのはご存じでしょうか？近年高齢化も進む中、リコイルロープを引っ張るのが大変という話も耳にしますが、そういった理由からか、セル始動仕様の機械需要も増えてきていると感じます。

今日は弊社動力噴霧機のセル仕様 『PS25 GB131/セル』 を紹介させていただきます。

此方のモデルは 三菱社製のリチウムイオンバッテリー搭載のセル仕様エンジンを使用しておりますが、兎に角、【簡単楽々】です。

何よりも、セル仕様なので『キィ』を回せば簡単エンジンスタートします。

また運転中に自動充電し放電も殆どありません。配線も無い為、オフシーズン前でもバッテリー配線を外す必要もなく、また1年ぶりでも十分始動可能なんです。

そして一般的にはセル仕様搭載の製品は価格もそれなりに比例してとなりますが弊社、此方をお手頃価格にて設定させて頂いておりますので、是非ご興味ございましたら弊社担当までお問合せ下さい。

※カタログはこちら

↓↓↓↓↓↓↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2020/09/WDPMG1705.pdf>

（営業部 和田記）



MEC 海外出張：大規模展示会 ARA in America

米国で開催された大規模展示会 ARA に参加しました！

毎年米国のお客様（Multi Quip 社）が参加される大規模な展示会があります。

その中の一つ、“ARA SHOW”：American Rental Association に MEC から 3 名参加しました。

Multi Quip 社は伊藤忠商事の子会社で弊社の製品（主に土木用トラッシュポンプ 2 “~6”）を北米全土及びカナダへ販売していただいている小型建設機械では最大のメーカー商社様です。今年は 2/9-13、フロリダ州 ORLAND での開催でしたが、まさにコロナが蔓延する直前で、成田ではほとんどの人がマスクをしている中、米国では空港含めだれもマスクなんかしておらず、気温は日中 25℃ 以上で、乗り物、会場含め“ソーシャルディスタンス”なんて無縁の時期の訪問でした。

さて本題ですが、やはりアメリカの展示会だけあってとにかく会場がデカく、凡そですが 500M 四方くらいの広さで、展示してある機械も日本の展示会で出展されているものとはスケールが違います。

また、“ARA SHOW” は建設機械関係のみならず「レンタル」品であれば何でも、例えばキャンプ用品や

パーティーグッズまであらゆるものが展示されています。

Multi Quip のブースでの MEC 製品は最近非常に販売が伸びている Water Tanker（小型牽引散水車）他、

トラッシュポンプが展示されていましたが、他社の製品含め感じたことは米国市場へは「頑丈、堅牢」な

製品でなければいけないことを痛感すると同時に、また再び英語勉強の必要性を感じた出張でした。

※アメリカ代理店 Multi Quip ホームページはこちら↓

<https://www.multiquip.com/>

※ARA 風景写真ははこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2020/11/2020-ARA.pdf>

（営業部 輪嶋記）



☆☆

女性の為の「職業訓練ガイダンス・レディースデー」に参加しました

☆☆

鉄製のパイプや鉄板を材料としているポンプフレームやエンジン台は弊社工場内 資材管理部 金属 Gr. で

製作しています。現在 4 名体制で製作に従事していますが、2 名は公共職業訓練の場で溶接やプレス機械の

勉強をした後弊社に入社した女性です。

弊社を志望した理由も溶接に興味があり、モノづくりがしたい！ という理由で、溶接や板金作業は男性の仕事という概念は既に古いものであるかもしれません。

昨年末彼女達の卒業先であるポリテクセンター伊勢様から依頼があり、近年女性の訓練受講者が増加傾向にあり、レディースデーを開催するので、卒業生として講和をして欲しいという依頼があり、参加しておりました。

近年の働き方改革も後押しし、女性が働きやすい制度を目指した女性活躍推進法の制定等も大いに背景にあると思われ、当日は地元マスコミも取材に来ており、参加者の方も真剣に話に耳を傾けていた様で、関心の高さを伺う事が出来ました。
※講和した時の写真紹介↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2020/10/LADIES-DAY.pdf>

公共職業訓練の場での経験は、日々の仕事の中においても生かされています。超簡単ですが、製作の工程を説明します。

- ポンプフレーム外枠形状の製作は、5.5mの定尺パイプをカットし、NCベンダーで曲げ加工を行います。
- ポンプやエンジンをセットする部品は、0.9m×1.8m定尺鉄板を使用し油圧プレス機械にて、切断加工~穴あけ加工~曲げ加工の工程で製作します。
- 各部品が準備出来た後、溶接作業を行い部品を完成させます。

※資材管理部金属グループ 森さんの仕事写真はこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2020/10/WORK-FLOOR-OF-MS.-MORI.pdf>

公共職業訓練学校を卒業した2名は、ポンプフレームやエンジン台製作で必要となる図面の読解は然る事ながら、必要な製作工程も把握しており、各設備の段取から製作まで全て一人で行う事が出来、今では欠かす事の出来ない人材に成長しています。女性の細やかさから工場内の5S活動にも貢献し、部内で切磋琢磨してより良いモノづくりを目指して行きたいと考えます。

(資材管理部 石原記)

MEC 設備情報： 多気工場に新しい作業場！ MS 第二工場とは？

☆☆

3～5年ぐらい前でしょうか、QP-60TD, 602, T405SLTD等のディーゼルエンジン搭載の大型ポンプ受注が増えてきました。

元々は工場内の製造ラインとは別エリアで特殊生産場の作業を行っていましたがとうとう手狭に・・・。

今年、新たにMS第二工場を増築致しました。

(MACHINE STATIONの頭文字を取って、MECでは【MS第二工場】と呼んでいます)

※工事中の写真&完成後の写真はこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2020/10/MEC-MS-FACTORY1.pdf>

多気工場ではコンベアー式の生産ラインで1インチ～4インチ迄のポンプを生産しています。

この設備では生産できない4インチ～6インチの大型ポンプ及び複雑な機構の防音ポンプ等を「特機」と呼び、

社内で選ばれた組立のマイスターが1つ1つの部品を組み上げ製品に仕立て上げます。

例えば、土木ポンプシリーズの60TDなど人の体くらいのポンプをクレーンで釣り上げ大がかりな作業になります。

※実際に組立している写真はこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2020/11/MEC-MS-FACTORY2-R1.pdf>

従来よりも広く明るい作業スペースが誕生しました。

大型ポンプの受注が増える中で、従事できるマイスターを増やしていきます！社内でも「特機」が注目を集めています。

(製造部 松本記)

■□

MEC 技術部発信： MEC 製品保証書とは・・・

□■

皆さん MEC の製品保証書って隅々まで読んだ事ありますか？

なかなかそういう方はいらっしゃらないかと思えます。(正直なところ、私自身 家電製品など保証書は一切

見当たることが無いです笑)

でも、製品の保証について実はとても重要な事が記載されております。場合によってはユーザー様や販売店様の

不利になってしまう事もありますので、今回少し技術部から実際のクレームを基にポイントを紹介させていただきます！

【①分解しないで！】

クレームのご連絡を受けた際に「すでに分解されている」事が時々あります。皆様、ご自分で原因を見つけ直そう

として頂くお気持ちは大変うれしいのですが…

実は販売店様やユーザー様で一度製品を分解されてしまうと【保証対象外】となってしまいます。分解をされてしまうと「真の原因は何だったのか!？」分からなくなってしまい、クレームの判断が出来なくなって

しまうのです・・・ これはエンジン側にも言えますのでご注意ください。

【②呼び水を入れ忘れて運転しちゃった!】

呼び水を入れずに運転してしまっ、メカニカルシールから水漏れがする・・・という不具合連絡があります。

購入したばかりの製品であっても保証書でいう『使用上の間違い』に該当してしまいます。また、呼び水の量が少なくても同様の現象が起こる場合がありますので、ご注意下さいね。

『たかがポンプ、されどポンプ』という事で、一度製品保証書に気を止めて頂けると嬉しいです!!

※製品保証書はどんな内容が書いてあるの? ↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2020/11/PRODUCT-WARRANTY.pdf>

(技術部 田畑記)

☆☆—————☆☆

MEC で実施している 新型コロナウイルス対策とは・・・

—————☆☆

2020 年は 新型コロナウイルスで世界が全く変わってしまいました。

日本では、在宅ワークや時差出勤など働き方がガラリと変わった会社も多いかと思えます。

まだまだ ウイルスの正体は分かっていないので、気を引き締めなければいけません、 これからは

『With コロナ』の時代。生き抜いて行く為に必要な事は 『3密』を徹底する事が大切だと思います。

社内では マスク・手洗い・消毒・換気・日々の検温 等を 徹底し コロナ感染防止に取り組んでいます。

簡単ではありますが、社内感染防止策を写真で纏めてみました。ご覧下さい～ ↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2020/11/COVID-19.pdf>

(記：福沢)

では、今日はここまで!!

最後までお付き合いいただき、誠に有難うございました。

また、次回も宜しくお願い申し上げます。



○メール配信停止をご希望の方はこちらまでご連絡ください。
(配信停止以外のお問い合わせは、担当営業までお願い致します)

hasegawa@qp-pump.com

○配信元：株式会社マツサカエンジニアリング

<http://www.qp-pump.com/>

東京本社

東京都千代田区神田松永町 2 3 番

TEL：03-3257-6130

FAX：03-3257-6129

工場

三重県多気郡多気町野中 2 1 5 5

TEL：0598-39-3211

FAX：0598-39-3844

発行/(株)マツサカエンジニアリング 営業部

